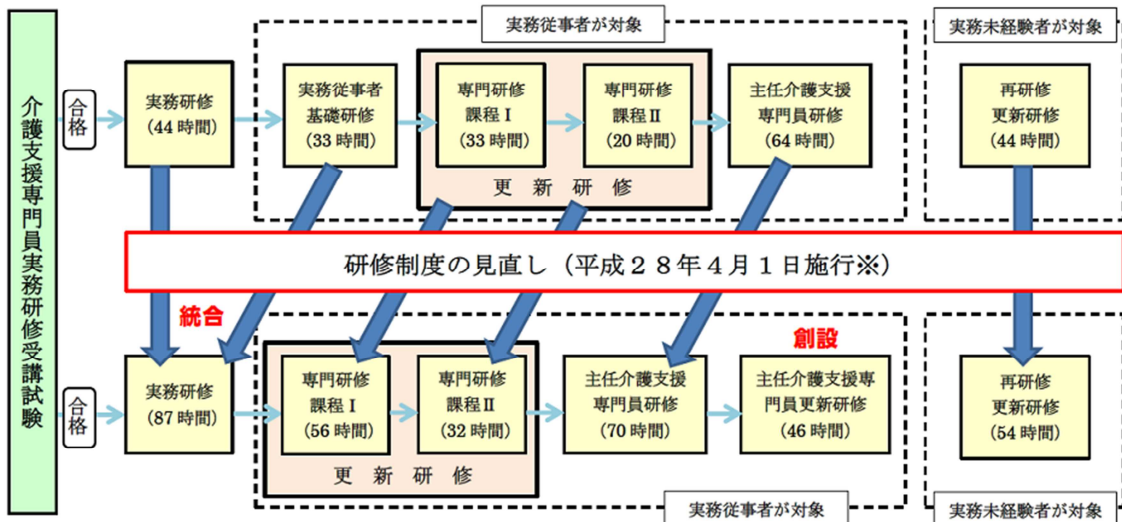


平成 28 年度からの介護支援専門員法定研修の改正について

以下の改正内容は、現段階での内容であり、今後も詳細な内容が決まり次第、随時ホームページ等でお知らせしますので、ご確認くださいようお願いいたします。

1 改正概要



〔はじめに〕 介護支援専門員研修について

平成 18 年度より、介護支援専門員証を 5 年ごとに更新することとなり、更新を行うためには、必要な研修を受講しなければならないこととなっています。

2 研修受講の変更予定概要

(1) 全体的事項

- ・研修内容は、基本的にとどの研修も改正前と比較すると演習の時間が増大します。
- ・平成 28 年度の研修は、各研修とも会場が静岡市内の会場のみとなります。
（例：実務研修においても東・中・西部のコースがなくなります）
- ・研修時間増加等に伴い、受講料も改正されます。
- ・居宅・施設区別なく演習も含め研修が行われます。

(2) 実務研修

- ・研修中に事業所等への見学実習（3日間程度）が新たに追加されました。
（今までのアセスメント・居宅サービス計画等作成の実習は引き続きあります）
- ・研修時間の増大に伴い、研修日数も増加し、年度をまたいだ研修期間となります。
- ・要介護認定、地域包括支援センター、介護予防支援等の科目は削除されました。

(3) 専門研修課程Ⅰ・更新研修B1前期

- ・事例に基づく研修は、専門研修課程Ⅱと異なり共通事例を使つての演習となります。
（各受講生からの事例の提出はおこなわれ、実践の振り返り等が行われます）
- ・複数の提案ができる力を身につけていきます。
- ・課目の選択制度がなくなり、受講者は全員同じ研修内容となります。

(4) 専門研修課程Ⅱ・更新研修B1後期・更新研修B2

- ・演習主体の研修となります。7つのテーマ（リハビリテーション・看取り・入退院・家族支援等）ごとに事例研究を進めていきます。また、事例から地域の共通の課題にも目を向けていく演習がおこなわれます。
- ・居宅、施設コース制度がなくなり、受講者は全員同じ会場・研修内容等となります。

(5) 更新研修A・再研修

- ・今までは実務研修と内容、時間数ともに同じで、一緒に研修を開催していましたが、今回、研修内容・時間数等の見直しが行われ、年度内での更新手続きが必要である等から、この研修は年度内に研修が終了します。そのため、実務研修とは別に開催する予定です。
- ・今まで行われていた実習はなくなりました。

(6) 主任介護支援専門員研修・主任介護支援専門員更新研修（静岡県が実施）

- ・主任介護支援専門員研修で研修内容・時間数等の見直しが行われました。
- ・主任介護支援専門員に更新制度を導入し、更新時の研修として更新研修が創設されました。
- ・主任介護支援専門員更新研修修了者については、「介護支援専門員更新研修」の受講については免除となります。当該研修修了者の介護支援専門員証については、主任介護支援専門員研修修了証明書の有効期間に置き換えて交付します。

3 各研修の改正概要

(1) 実務研修

(単位：時間)

研修科目		基本 時間数
講義	介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント	3
	ケアマネジメントに係る法令等の理解	2
	地域包括ケアシステム及び社会資源	3
	ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の意義	3
	人格の尊重及び権利擁護並びに介護支援専門員の倫理	2
	ケアマネジメントのプロセス	2
	実習オリエンテーション	1
講義・演習	自立支援のためのケアマネジメントの基本	6
	相談援助の専門職としての基本姿勢及び相談援助技術の基礎	4
	利用者、多くの種類の専門職等への説明及び合意	2
	介護支援専門員に求められるマネジメント（チームマネジメント）	2
	ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術	
	受付及び相談並びに契約	1
	アセスメント及びニーズの把握の方法	6
	居宅サービス計画等の作成	4
	サービス担当者会議の意義及び進め方	4
	モニタリング及び評価	4
	実習の振り返り	3
	ケアマネジメントの展開	
	基礎理解	3
	脳血管疾患に関する事例	5
	認知症に関する事例	5
	筋骨格系疾患と廃用症候群に関する事例	5
	内臓の機能不全(糖尿病、高血圧、脂質異常症、心疾患、呼吸器疾患、腎臓病、肝臓病等)に関する事例	5
	看取りに関する事例	5
	アセスメント、居宅サービス計画等作成の総合演習	5
	研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネットワーク作り	2
実習	ケアマネジメントの基礎技術に関する実習	
合計		87

(2) 専門研修課程 I

(単位：時間)

研修科目		基本 時間数
講義	介護保険制度及び地域包括ケアシステムの現状	3
	対人個別援助技術及び地域援助技術	3
	ケアマネジメントの実践における倫理	2
	ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の実践	4
	個人での学習及び介護支援専門員相互間の学習	2
講義・演習	ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定	12
	ケアマネジメントの演習	
	リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例	4
	看取り等における看護サービスの活用に関する事例	4
	認知症に関する事例	4
	入退院時等における医療との連携に関する事例	4
	家族への支援の視点が必要な事例	4
	社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例	4
	状態に応じた多様なサービス（地域密着型サービス、施設サービス等）の活用に関する事例	4
	研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネットワーク作り	2
合計		56

(3) 専門研修課程 II・更新研修 B2

(単位：時間)

研修科目		基本 時間数
講義	介護保険制度及び地域包括ケアシステムの今後の展開	4
講義・演習	ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表	
	リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例	4
	看取り等における看護サービスの活用に関する事例	4
	認知症に関する事例	4
	入退院時等における医療との連携に関する事例	4
	家族への支援の視点が必要な事例	4
	社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例	4
状態に応じた多様なサービス（地域密着型サービス、施設サービス等）の活用に関する事例	4	
合計		32

(4) 更新研修 B1

【前期】

(単位：時間)

研修科目		基本 時間数
講義	介護保険制度及び地域包括ケアシステムの現状	3
	対人個別援助技術及び地域援助技術	3
	ケアマネジメントの実践における倫理	2
	ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の実践	4
	個人での学習及び介護支援専門員相互間の学習	2
講義・演習	ケアマネジメントにおける実践の振り返り及び課題の設定	12
	ケアマネジメントの演習	
	リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例	4
	看取り等における看護サービスの活用に関する事例	4
	認知症に関する事例	4
	入退院時等における医療との連携に関する事例	4
	家族への支援の視点が必要な事例	4
	社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例	4
	状態に応じた多様なサービス（地域密着型サービス、施設サービス等）の活用に関する事例	4
研修全体を振り返っての意見交換、講評及びネットワーク作り	2	
合計		56

【後期】

(単位：時間)

研修科目		基本 時間数
講義	介護保険制度及び地域包括ケアシステムの今後の展開	4
講義・演習	ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表	
	リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例	4
	看取り等における看護サービスの活用に関する事例	4
	認知症に関する事例	4
	入退院時等における医療との連携に関する事例	4
	家族への支援の視点が必要な事例	4
	社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例	4
	状態に応じた多様なサービス（地域密着型サービス、施設サービス等）の活用に関する事例	4
合計		32

(B1 合計 88)

(5) 更新研修A、再研修

(単位：時間)

研修科目		基本 時間数
講義	介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント	3
	ケアマネジメントに係る法令等の理解	2
	地域包括ケアシステム及び社会資源	3
	ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の意義	3
	人格の尊重及び権利擁護並びに介護支援専門員の倫理	2
講義・演習	自立支援のためのケアマネジメントの基本	6
	介護支援専門員に求められるマネジメント（チームマネジメント）	2
	ケアマネジメントの展開	
	基礎理解	3
	脳血管疾患に関する事例	5
	認知症に関する事例	5
	筋骨格系疾患と廃用症候群に関する事例	5
	内臓の機能不全(糖尿病、高血圧、脂質異常症、心疾患、呼吸器疾患、腎臓病、肝臓病等)に関する事例	5
	看取りに関する事例	5
	アセスメント、居宅サービス計画等作成の総合演習	5
合計		54

(6) 主任介護支援専門員研修・主任介護支援専門員更新研修

詳しくは静岡県ホームページをご覧ください。→

<http://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-220/kaigo/index.html>